

事業所における自己評価

別紙 3

公表： 令和 4年 2月 1日

事業所名 くにたち発達支援センター

	チェック項目	はい	いいえ	わからない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8 (57%)	4 (29%)	2 (14%)	・グループ部屋、多目的スペース、園庭、視聴覚室を準備し、必要に応じて環境を設定できるように体制を整えています。また、それぞれのグループが計画的に環境を活用できるようなシステムを整えています。	・児童の様子に応じた活動人数や場所の設定が計画的に行えるようにします。
	② 職員の配置数は適切であるか	5 (36%)	8 (57%)	1 (7%)	・障害者総合支援法に基づき、職員を配置しています。 ・個別対応が必要な児童はできるだけその児童が安心して過ごせる環境を整え、複数名を支援できるような体制作りを努めています。	・新規利用者が同時期に複数名通い始める場面について、センターの生活に慣れるまでの一定期間のグループ全体の対応について検討していきたいと思います。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になれているか	8 (57%)	5 (36%)	1 (7%)	・机や椅子の高さを児童に合わせて調整したり、着席時は足を乗せる踏み台を使用したりしている。 ・絵カードや写真カードを使用して、視覚的構造化を図っています。 ・エレベーターを完備しています。	・児童一人一人に対応できる環境を整えていきます。 ・引き続き、療育に必要な机や椅子等、物品の数を計画的に確保していきます。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8 (57%)	6 (43%)		・チェックリストを作成し、毎日の清掃、消毒を実施し、清潔な環境を心がけています。 ・児童の実態に合わせた活動空間を用意しています。 ・月末に美化点検を実施している。修繕が必要な箇所や危険な場所等を管理者に報告をし、迅速に対応する体制を整えている。	
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	10 (72%)	2 (14%)	2 (14%)	・個別支援計画に基づき、日案を作成し、児童一人一人に1日の活動目標と生活目標を設定しています。その結果をケース記録に残し、次回の目標設定の根拠としています。また、朝礼や終礼で職員全体で共有を行っています。	
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9 (65%)	1 (7%)	4 (28%)	・保護者の皆様による評価（アンケート）や日々いただくご意見を基にし業務改善に繋げています。 ・保護者の皆様のご意見や相談に対応しやすい環境を作り、随時見学や面談の受付を行っています。	・全体で保護者の皆様と情報共有ができる場の設定を進めていきます。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3 (21%)	2 (14%)	9 (65%)	・自己評価（保護者・事業所）結果につきましては、検討結果を踏まえ、センターだより、ホームページを活用し公開いたします。	
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3 (21%)	2 (14%)	9 (65%)		・令和4年度に第三者評価を受審する予定です。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10 (72%)	2 (14%)	2 (14%)	・年間計画を立て、事業所内研修（毎月1回）、法人職員研修を実施し、職員の専門性を高めることに努めています。 ・外部研修を受講した職員は伝達研修を実施し、事業所内に知識や情報を還元できるようにしています。	・職員に対し、「受講したい研修」のアンケートを実施し、年間計画の作成を進めていきます。 ・より外部研修への参加機会が増えるように検討していきたい。
	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	13 (93%)		1 (7%)	・児童や保護者のニーズを把握し、発達検査を実施した上で、実態と課題を整理し支援計画を作成しています。 ・児童発達支援計画を作成する際は、担当チームで話し合いを行い、複数の視点から客観的に作成できるようにしています。また、毎月グループ会議を実施し、児童の現状を共有できるようにしています。	
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	12 (86%)	1 (7%)	1 (7%)	・児童や保護者のニーズを把握し、発達検査を実施した上で、実態と課題を整理し支援計画を作成しています。	・児童の実態と課題をより正確に整理するために、状況に応じて複数の発達検査を実施し、目標設定を行っています。

適切な支援の提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	13 (93%)		1 (7%)	・児童、保護者、地域支援の全ての項目に関して情報を盛り込み、課題を整理し、児童発達支援計画に反映させています。	・併用先の事業所及び幼稚園保育園に訪問し、情報交換を行いながら統一した支援を実践できるように進めて参ります。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	12 (86%)		2 (14%)	・児童発達支援計画に基づき、日案を作成し、日々のケース記録に計画の項目を記載し、記録に基づき支援の改善を図っています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	11 (79%)	2 (14%)	1 (7%)	・各グループの担当者が中心となり立案しています。それを基に、グループ職員全員が参加し、プログラムの検討を行っています。作成したプログラムを管理者が確認し、実施しています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	13 (93%)		1 (7%)	・他施設との情報や研修等で得られた知識と情報を踏まえ、活動内容が同じでも目標や教材を変え、工夫しながら実践しています。	・児童の実態やグループの構成上、反復の支援も必要と判断し、課題設定をしています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	11 (79%)	3 (21%)		・グループ内で細分化して、活動を設定しています。状況に応じて対応できる組み合わせと環境設定を行っています。	・集団の中での個別活動の時間の確保と教材等の開発を進め、教材の充実に努めています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9 (64%)	5 (36%)		・朝礼にて、その日の活動をグループ毎に発表し、情報共有を行っています。 ・日案を活用し、支援内容や役割分担を確認しています。 ・日案は支援実施の2日前までに作成し、一人一人の活動目標の確認を行っています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8 (57%)	4 (29%)	2 (14%)	・児童帰宅後、本日の支援のまとめを行い、活動の達成度、各児童の様子について検証しています。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10 (72%)	3 (21%)	1 (7%)	・記録を残し、次の日の朝、申し送りを実施しています。 ・活動時の課題を検証し、次回の活動の課題を検討しています。	
⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6 (43%)	3 (21%)	5 (36%)	・新規利用者に対しては、状況に応じて、早期にモニタリングを実施し、実態に合わせて計画の見直しを行っています。 ・定期的に面談を実施し、達成度を確認しながら目標の評価を行っています。	・相談支援専門員との情報共有を密に行い、関係職員参加のもと、個別支援検討会議を実施していきます。	
関係機関や保	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6 (43%)	3 (21%)	5 (36%)	・担当者及び児童発達支援管理責任者が同席しています。	・出席者以外には会記録で情報共有を図っているが、検討会議でも議題にあげることで、より密な情報共有を行っています。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5 (36%)	3 (21%)	6 (43%)	・市役所との連携として、定例会を開催し、毎月情報共有を行っている。また、必要に応じて、子ども家庭支援センターや他事業所とのカンファレンスに参加、実施している。	・併用先事業所や並行先の幼稚園、保育園との直接的な連携が実施できない状況であるため、連携の方法を工夫し、実施できるようにしていきます。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	3 (21%)	2 (14%)	9 (65%)	・連携して支援が行えるよう、保健センター、子ども家庭支援センター、教育委員会、医師会と情報共有を行い、体制を整えています。	・状況に応じ、関係機関との積極的な連携を大切にしていきます。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	3 (21%)	2 (14%)	9 (65%)	・連携して支援が行えるよう、保健センター、子ども家庭支援センター、教育委員会、医師会と情報共有を行い、体制を整えています。	・状況に応じ、関係機関との積極的な連携を大切にしていきます。

護者との連携関係機関や保護者との連携	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	1 (7%)	10 (72%)	3 (21%)	・関係機関や幼稚園長会、保育園長会へのコンタクトをとり、情報共有や情報提供の依頼をしています。	・地域での児童の様子をより把握するため、センターから保護者に対して連携依頼を行い、情報共有の機会を増やして行きます。
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	1 (7%)	8 (57%)	5 (36%)	・引継ぎシートを作成し、児童の情報共有を行い、切れ目のない支援が展開できるように配慮しています。	・関係機関との情報共有を行い、就学に関する年間の流れを資料にまとめ、保護者への情報提供を適宜行っていきます。
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2 (14%)	6 (43%)	6 (43%)	・他市の児童発達支援センターと連携し、派遣研修を実施しています。 ・外部研修を受講し、第三者の意見を反映しながら支援の実践を行っています。	・市と連携して子育て支援プログラムに研修として参加し、地域で支援の共通認識を行いながら支援していきます。
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1 (7%)	9 (64%)	4 (29%)	・近隣の保育所と交流を行う計画を立てています。	・交流会の計画は立てているが、感染症対策等で実施は未定となっています。
	②⑨	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	1 (7%)	7 (50%)	6 (43%)	・国立市の各事業所が集まる事業所連絡会へ積極的に参加しています。また、他市から利用している児童の管轄の事業所連絡会にも参加をしている。	
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8 (57%)	4 (29%)	2 (14%)	・連絡帳を活用し、家庭での様子や情報共有を行っている。 ・必要に応じて電話連絡で相談を実施している。	・連絡帳や電話連絡では伝わりにくいケースについては、面談を実施する等、情報収集や相談できる機会をこちらから提案し、増やしていきたい。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	2 (14%)	8 (57%)	4 (29%)	・国立市が実施する保護者向けのペアレントトレーニング研修に参加しています。	・専門的な知識や情報収集、外部研修で得られた知識を職員全体に伝達し、保護者支援に活かせるよう準備していきます。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7 (50%)	1 (7%)	6 (43%)	・利用契約の際、運営規定、重要事項説明書を書面で提示し、説明を行っています。また、年度途中で変更があった場合には、その都度、文書にてお伝えしています。	
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	10 (71%)		4 (29%)	・利用児や保護者のニーズを基に児童発達支援計画を作成し、説明時には必ず面談を実施し、説明を行って同意をいただいております。	
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7 (50%)	5 (36%)	2 (14%)	・見学や面談の希望にいつでも対応できるように体制を整えています。相談内容や要望に対して迅速に対応できるよう職員全体で協議し、対応を行っています。	
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1 (7%)	9 (64%)	4 (29%)		・感染症対策をしつつ、今後保護者同士の意見交換会や情報共有ができる場面を設け、支援していきます。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11 (79%)	1 (7%)	2 (14%)	・見学や面談の希望にいつでも対応できるように体制を整えています。相談内容や要望に対して迅速に対応できるよう職員全体で協議し、対応を行っています。 ・相談や申し入れ等、受付担当者、解決責任者、第三者委員等の体制を整備し、契約時に保護者へ周知し、迅速に対応できるようにしています。	
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11 (79%)	1 (7%)	2 (14%)	・センターだよりや給食だよりを毎月発行しています。また、グループだよりでは、行事の予定や活動内容を明記して発信を行っています。 ・活動の様子等をホームページにUPしています。	

	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	13 (93%)	1 (7%)		<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護法ガイドラインとマニュアルを整備し、職員に周知しています。 ・契約時に個人情報の取り扱いについて説明を行い、同意をいただいております。同意を基に、配布物、掲示物、HP原稿の作成を行っています。 	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9 (64%)	1 (7%)	4 (29%)	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚的構造化を図り、対応しています。また、児童の特性に応じて専門職へ相談し対応しています。 	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2 (14%)	10 (72%)	2 (14%)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の自治会長の方と意見交換をする場を設けています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、地域住民との交流の機会を設定する予定です。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	11 (79%)	1 (7%)	2 (14%)	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれマニュアルを整備しています。マニュアルを基に研修や訓練を実施しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルの周知や活用等を随時整備していきながら、職員全体が共通認識で取り組めるようにしていきます。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	14 (100%)			<ul style="list-style-type: none"> ・火災や地震、不審者対応訓練を実施しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・消防や警察の立ち合いが感染症対策の影響で実施できていないため、今後実施していく予定です。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	12 (86%)		2 (14%)	<ul style="list-style-type: none"> ・標準化された様式を使用し、契約時に必ず確認を実施し、書面にて記録をしています。 ・センターにて与薬が必要な場合には、必ず与薬依頼書とお薬の説明書を提出していただき、実施しています。 	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	11 (79%)	1 (7%)	2 (14%)	<ul style="list-style-type: none"> ・調理委託業者と連携し、標準化された様式を使用し、契約時に必ず確認、記録を行っています。 	
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	12 (86%)	2 (14%)		<ul style="list-style-type: none"> ・毎日終礼を設定し、ヒヤリハットの報告を行っています。また、それに基づきヒヤリハット報告書を作成し、回覧を行っています。 ・法人内の他事業所のヒヤリハット報告の共有を行い、意識向上に努めています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の課題検討会及び職員会議にて、ヒヤリハット、事故報告の対応策について、経過化報告を行い、再発防止に努めています。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11 (79%)	1 (7%)	2 (14%)	<ul style="list-style-type: none"> ・法人内に人権擁護委員会を設置し、各部署から委員を選定し、委員会を開催しています。 ・センター内では、「人権擁護チェックリスト」を実施しています。その結果を基に、事業所内研修を行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の気づきと疑問を大切に、現場で起こっているケースを基に、研修を実施していきます。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6 (43%)	3 (21%)	5 (36%)	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束マニュアルや同意書等を整備しています。 ・朝礼にて、人権擁護ハンドブックを使用し読み合わせを行うことで、意識の向上に努めています。 ・毎年必ず事業所内で研修を実施しています。 	

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表： 令和 4年 2月 1日

事業所名 くにたち発達支援センター

保護者等数（児童数）39名

回収数 33名

割合 85%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	31 (94%)	2 (6%)			・庭がもっと広いと更によかった。 ・確保されていると思います。 ・もっと走れるスペースがあれば尚良いかと思います。	・園庭での活動では限りがあるため、必要に応じて近隣の公園やバスに乗ってスペースの広い公園等に行き活動しています。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	25 (76%)	5 (15%)		3 (9%)	・POSTや心理士などの専門職に相談できる機会があれば良いと思うことがあります。 ・はい、適切です。 ・発達支援専門の先生や言語聴覚士が多ければ良いと思います。 ・あまりお話ができる機会もないので判断がつかないと思います。 ・皆さんステキな職員さんですがSTさんもいると思います。 ・人数等、適切かまではよくわかりません。	・配置数に関しては、東京都の基準に応じて支援者の配置をおこなっております。 ・心理士、言語聴覚士、作業療法士等の専門職については、今後配置を検討しております。本部のある鹿児島県の事業所では専門職の配置があり、体制を整える間は、児童のケース等の情報を共有して連携を検討しています。ご相談があればお申し付けください。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	30 (91%)	2 (6%)		1 (3%)	・適切だと思います。 ・見学する機会が持てないので判断しかねます。 ・入口のオートロックがかかっている事が何度かあり不安です、保護者間での注意が必要ではないかと思っております。（なかなか余裕がない日もあるかと思っております）	・見学に関しては、事前に連絡をいただければ随時受け入れておりますので、ご連絡をください。 ・オートロックに関しては、ヒヤリハットに至るケースもあり、具体的対応策を検討し表示等しております。また、ご家族の皆様のご協力も必要になってくるケースですので、戸締りにつきましては、保護者の皆様にもご協力をお願いいたします。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	33 (100%)				・とても清潔だと思います。 ・はい、とてもきれいです。 ・何度か見学させていただきましたが大変清潔で開放的な空間のある施設だと思います。	・清掃に関しては、支援提供前と提供後にチェック表に基づき、毎日実施しております。利用児が使用した教材に関しても1つずつ消毒を行っております。
適切な 支援の 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画iiが作成されているか	33 (100%)				・いつもよくみてくださり課題も分かりやすく説明してもらっています。	・客観的な視点と主観的な視点を合わせて多角的な視点での課題の分析に努めています。
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	24 (73%)	2 (6%)		7 (21%)	・設定されています。 ・「家族支援」と「地域支援」の内容がよくわかっていません。（もしかしら説明があったのかもしれませんが…） ・ガイドラインを適切に把握できていないと思います。	・現在の環境下では、保護者の皆様に集まってお話の機会が持てなかったため、説明が不十分になっている部分があると感じます。今後、機会を設けられるよう配慮し、ガイドライン等の説明も盛り込めたらと考えております。現在、センターでは児童発達支援ガイドラインに基づき、個別支援計画の目標設定や日々の支援の計画（日案）のねらいを設定しております。
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	29 (88%)	3 (9%)		1 (3%)	・行われていると思います。 ・マンツーマンではないので、どのくらい個々の計画に沿った支援があるか分かりづらい。	・1日の活動計画（日案）を作成し、その中で個々に児童個別支援計画に基づく目標設定を行い、支援提供後に毎日評価・記録を行っております。
	⑧ 活動プログラムiiiが固定化しないよう工夫されているか	29 (88%)	4 (12%)			・初めて触れるものも多く、興味の幅が広がりそうだと思います。 ・様々な活動を実施して頂いていると思います。 ・日替わりで良いと思います。	・利用児の興味関心の広がりを大切に支援を実践しております。各グループによって、ねらいを設定しておりますので、今後も工夫を行っていききたいと思います。

	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5 (15%)	4 (12%)	8 (24%)	16 (49%)	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナが落ち着いたら、保育所等との交流をもつ機会をもてれば良いと思います。 ・参加したことがないのでわかりません。 ・そのような機会があるのか認識していません。 ・通所して間もないのでわからない。 ・毎月の療育計画では確認ができなかったため。 ・これまではコロナ禍のため無かったと伺いましたが、緊急事態宣言も明けたので、そろそろ機会があっても良いのでは？と思います。 ・現在、保育園に通っていないため、わからない。 ・現時点では機会は失われていると思います、この状況下では仕方ないと思います。 ・コロナ禍なので仕方ないと思います。 ・分かりません、知りません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の環境下では、実施が制限されている部分があり、保護者の皆様にはご不便をおかけしております。実施の実現に関しては、我々センターと関係機関双方の同意が必要になります。各関係機関と慎重に協議し、今後実現のために取り組みを行っていきたくと考えております。
	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	31 (94%)	1 (3%)		1 (3%)		<ul style="list-style-type: none"> ・契約の際、引き続き丁寧な説明を実施していきます。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	30 (91%)	2 (6%)		1 (3%)	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の長所、短所を理解頂いた上で今の必要な支援をご提案頂いていると思います。 ・ガイドラインを適切に把握できていないと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童と保護者の皆様のニーズを適切に捉え、現在見られる課題に対して、どのような支援が必要であるかを一緒に考えていけたらと思います。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニングiv等）が行われているか	8 (24%)	6 (18%)	7 (21%)	12 (37%)	<ul style="list-style-type: none"> ・参加したことがないのでわかりません。 ・ペアレント・トレーニングを自分が受けているのか、受けていないのか分かりません。 ・通所して間もないのでわからない。 ・ご説明をいただいたかもしれませんが、こちらの理解不足かもしれません。 ・説明があったかもしれませんが、覚えていないため「わからない」としました。 ・そのプログラム自体が何なのか理解できていません。 ・保護者の時間も限られているので難しいが、専門的な知識を指導してほしい。 ・勉強会などはコロナ禍でなかなか難しいと思いますが、センターだよりや食育だよりのように文書で家でもできる事などを紹介して頂けたらと思います。 ・行われているのかもしれませんが、参加したことはないです、コロナ禍ですし。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアレント・トレーニングについては、今後センターだより等で概要を改めてを周知したいと思います。 ・今後、保護者向けの研修会も検討しております。現在、国立市主催のペアレントトレーニングの研修会に職員を派遣し、準備を進めている段階です。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	30 (91%)	3 (9%)			<ul style="list-style-type: none"> ・通所して間もないのでわからない。 ・センター内で流行っている又は、一人でも出たなど知りたいです。（例、インフルエンザ、おたふく等） ・毎日、バスの乗降時、連絡帳で日々の状況、課題について共有できていると感じます。 ・両親の共働きとセンター通いが大変だと思うので市やセンターでのフォロー支援体制を聞きたい。 ・お迎えに行った際に口頭で伝えてくださっていますが、子どもが飛び出してしまうので聞けていない事も多いのではないかと心配しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、導入の準備を進めている「れんらくアプリ」にて、タイムリーな情報提供ができるように努めて参ります。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	24 (73%)	7 (21%)		2 (6%)	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳などで丁寧な回答をいただいています。 ・コロナ禍の中でしっかり（最低限）やられていると思います。 ・連絡帳で相談をすると何らかの助言をいただいています。 ・通所して間もないのでわからない。 ・他ご家庭はどうしているのか気になる（アンケートちかか聞いてほしい）共働きしている方の事例を知りたい、おすすめのアイテムやこれがうまくいったよ！といった情報等共有してみたい。 ・連絡帳では一生懸命はめてくださるので出来ない事が分かりづらいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・面談の実施や連絡帳での返答で、できる限り情報提供を進めているところですが、必要に応じて、事前に連絡をいただければ、電話での返答や面談の設定ができますので、お気軽にお電話ください。
保護者への説明等	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2 (6%)	6 (18%)	15 (46%)	10 (30%)	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナが落ち着いたら、徐々に支援して頂ければと思っています。 ・コロナの状況次第で保護者会が開催されると良い。 ・コロナの心配もありますので今年はなかなか難しいと思います。 ・通所して間もないのでわからない。 ・保護者同士でお話をする機会はないと感じています。 ・コロナ等で開催ができないことによるものでの意見となります。 ・これまでは、コロナ禍により無かったと伺いましたが、緊急事態宣言も明け感染者数も減ってきたので、そろそろ開催されても良いのでは？と思います。 ・状況に応じて今後支援があることを期待します。 ・できれば同じ悩みを抱えている保護者同士で話せる機会があればうれしいです。 ・コロナ禍でもあり難しいかと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対応等、国全体の推移を見ながら、今後、ご家族への説明会や交流の場の設定を行っていきたくと思います。

	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	29 (88%)	2 (6%)	1 (3%)	1 (3%)	<ul style="list-style-type: none"> ・相談にとっても丁寧に答えて下さり満足です。 ・保育園との連携について相談したときにすぐに対応をしてもらえました。 ・通所して間もないので分からない。 	・今後も保護者の皆様のニーズに対して、迅速に対応できるように努めて参ります。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	31 (94%)	2 (6%)			<ul style="list-style-type: none"> ・とても丁寧にされていると思います。 ・連絡帳や会報、その他お便り等で情報伝達ができていると思います、今後、アプリの活用でより便利に簡易的にやりとりができるようになる事を期待しています。 	・現在、導入の準備を進めている「れんらくアプリ」にて、タイムリーな情報提供ができるように努めて参ります。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	28 (85%)	2 (6%)	1 (3%)	2 (6%)	<ul style="list-style-type: none"> ・すみません見ていないです。 ・通所して間もないので分からない。 ・連絡帳や会報、その他お便り等で情報伝達ができていると思います、今後、アプリの活用でより便利に簡易的にやりとりができるようになる事を期待しています。 	・この自己評価は毎年ホームページで公表を行っています。また、活動内容も載せていますをご覧ください。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	28 (85%)			3 (9%)	<ul style="list-style-type: none"> ・通所して間もないので分からない。 ・給付費受領のお知らせが1度他の方が入っていたことがありますので取り扱い注意いただければと思います。 	・個人情報に関する研修等を行い、個人情報保護の徹底に努めて参ります。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	19 (58%)	4 (12%)		10 (30%)	<ul style="list-style-type: none"> ・わかりません。 ・通所して間もないので分からない。 ・すみません、これらのマニュアルが確認できなかったため、わからないとさせていただきます、重要事項説明書の記載されているとの理解でしょうか。 ・すみません、私が理解できていません、特に緊急時、どのように連絡がきて、など。 	・マニュアルに関しては保護者説明会で説明を予定していましたが、現在の状況下では実施することができません。周知が行き届くように今後、「れんらくアプリ」等を利用し、検討していきたいと思っています。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	23 (70%)	1 (3%)		9 (27%)	<ul style="list-style-type: none"> ・行われていると思います。 ・通所して間もないので分からない。 ・避難訓練は定期的に行われていると同っております。 	・現在の状況下では実施できていませんが、今後消防署と連携した避難訓練の実施や保護者への引き渡し訓練の実施等を計画しています。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	29 (88%)	3 (9%)		1 (3%)	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日とても楽しみにしています。 ・「バスに乗る日だよ」と言うとニコニコしてリュックをもって帰るので楽しく過ごしているのだと感じています。 ・まだ通所を始めたばかりです。 ・センターの日と伝えると、笑顔になります。 ・中に入りたくない！という事は一度もなくとても楽しみにしています。 ・楽しみにしていると思っています、たまに気分が乗らない時もありますが…。 ・楽しみに通所していると思いきや、いきなり嫌がる時もありムラがあります。 ・とても楽しみにしており、通所の足取りが軽いです。 ・所長をはじめ、先生方には大変良く対応して頂き満足です、今後ともよろしく願いいたします。 ・すごく楽しみにしています。 ・保育園嫌いの子が、毎日楽しく通っています。 	・今後も利用者の方にとって、良い環境となるよう努めて参ります。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	32 (97%)	1 (3%)			<ul style="list-style-type: none"> ・総合的に満足しています、いつもありがとうございます。 ・親から見ても成長したなど感じる事が多く、満足しています。 ・子どもが毎日楽しくすごせているので大満足です。 ・通所して間もないので分からない。 ・おかげさまで言葉も増え、友だちにも興味を持つようになってきていて満足しています。 ・センターが大好きです、通えてありがたいです。 	